

第61回マイコトキシン研究会学術講演会プログラム

日時：平成19年1月12日（金） 10:00 - 17:00

会場：国立医薬品食品衛生研究所 11号館（本館）3階講堂

世話人：国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管理部 伊藤嘉典

参加費：会員 1,000円、非会員 1,500円、賛助会員 無料（2名限定）、学生 無料

10:00 総会

10:20 一般講演

座長 高橋治男（千葉県衛生研究所）

(1) 市販アーモンド製品におけるアフラトキシン汚染原因菌の多様性について

見城 智子¹⁾、石手 有佳¹⁾、青山 幸二²⁾、一戸 正勝¹⁾

¹⁾東京家政大学・栄養学科、²⁾独立行政法人 肥飼料検査所

座長 長嶋 等（（独）農研機構、食品総合研究所）

(2) マイコトキシンの形質転換活性

○酒井 綾子¹⁾、倉増 愛¹⁾、吉川 邦衛²⁾、高鳥 浩介¹⁾

¹⁾国立医薬品食品衛生研究所、²⁾東京農業大学

(3) ラットにおけるアフラトキシン代謝に及ぼすコーヒーの過剰投与の影響

○渡邊 あすか¹⁾、菱沼 円²⁾、薬袋 裕二²⁾、川村 理³⁾、熊谷 進⁴⁾、
高鳥 浩介⁵⁾、小西 良子⁵⁾

¹⁾東京農業大学農学部、²⁾玉川大学農学部、³⁾香川大学農学部、⁴⁾東京大学大学院、

⁵⁾国立医薬品食品衛生研究所

座長 作田庄平（東京大学大学院）

(4) Gene disruption of sugar cluster genes in *Aspergillus parasiticus*

○Mohammad Babar Ali¹⁾, Jiang Wei^{1,2)}, Yasuhiro Ito¹⁾, Kimiko Yabe¹⁾

¹⁾National Food Research Institute, 2-1-12 Kannondai, Tsukuba, Ibaraki
305-8642, Japan.

²⁾Present address: China Agricultural University, China

座長 田端節子（東京都健康安全研究センター）

(5) アセトニトリル耐性を有する抗アフラトキシン抗体の作製とその応用

○内ヶ島 美岐子¹⁾、三枝 麻衣²⁾、山下 弘¹⁾、三宅司郎¹⁾、藤田和弘³⁾
中島 正博⁴⁾、西島 基弘²⁾

¹⁾株式会社 堀場製作所 医用システム統括部、²⁾実践女子大学、

³⁾日本食品分析センター名古屋支所、⁴⁾名古屋市衛生研究所

座長 久米田裕子 (大阪府立公衆衛生研究所)

(6) 食品汚染系状菌同定のための遺伝子指標

○後藤 慶一¹⁾、戸上 敬子²⁾、植田 裕子¹⁾、天野 典英²⁾、横田 明³⁾

¹⁾三井農林・食総研、²⁾サントリー・安全性科学センター、³⁾東大・分生研

11:50 - 13:30 昼食 (幹事会)

13:30 特別講演

「カビ毒分析法における分析法バリデーション」

後藤 哲久 (信州大学農学部応用生命科学科教授)

座長 小西良子 (国衛研)

14:30 (休憩)

14:45 シンポジウム

「マイコトキシンをめぐる最近の話題」

座長 高鳥浩介 (国衛研)、天野典英 (サントリー)

(1) 「近年の麦における赤かび病汚染について」

法月 廣子 (財団法人 日本穀物検定協会中央研究所)

(2) 「飼料のカビ毒の規制と最近の汚染状況」

石黒 瑛一 (財団法人 日本食品分析センター)

(3) 「ムギ類赤かび病を防除することでマイコトキシンはどこまで減らせるのか」

中島 隆 ((独) 農業・食品産業技術総合研究機構

九州沖縄農業研究センター)

総合討論

17:00 閉会

17:30 - 19:30 懇親会

場所：グリル&イタリアン VESTA（ウェスタ）

東京都世田谷区用賀4 - 20 - 2 公孫樹館1F

会費：4,000円（当日受付けます）

なお、会場の都合上、先着35名に限定させていただきます。